

● 県指定文化財の史跡 ● 黒谷古墳

くろたに



フデカゲくん、古墳のことは知っておるの。



昔の人のお墓ですよ。学校で習いました。古代の人のお墓が今でも残っているって不思議ですね。



古墳は石室と呼ばれる石でできた部屋の上に、土や石を盛っているから頑丈なんじゃ。1700年〜1300年前に造られた当時は、上に埴輪はにわという土製の人形を置いておったそうじゃが、現在は木や草が茂って、まるで丘のように見えるんじゃよ。



石室には、亡くなった人が置かれていたんです



よね？

そうじゃ。石でできた棺と金属でできた剣、宝石のついた首飾りなどの宝物が置かれていたんじゃ。それらは盗難などに遭って、今はほとんど残っていないんじゃがな。



そうなんです、三原にも古墳はあるんですか？



たくさんあるんじゃよ。その中でも県の文化財史跡に指定されている大和町下草井の黒谷古墳は、石室に棚がついている全国でも珍しい古墳なんじゃ。



その棚は、どのように使われていたのですか？

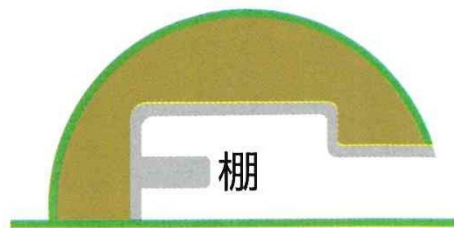


それは解明

されていないんじゃが、棺を置いていた可能性もあるんじゃよ。



▲石室の奥に1枚石が横に架けてあり、棚のようにしている



▲断面図

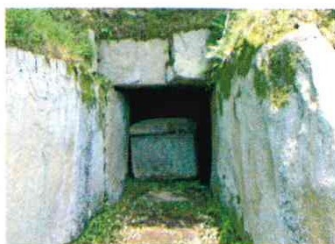


何のための棚かは、古代の人しか知らないの



すね。

そうじゃな。市内には他にも古墳があるんじゃ。本郷町の御年代古墳みとしろや梅木平古墳ばいしきひら、貞丸古墳さだまる、沼田東町の兜山古墳かぶとやまも、国や県の指定史跡になっておるんじゃよ。



▶ 御年代古墳



▶ 梅木平古墳



興味がわいてきました、夏休みに巡ってみます。